

貸借対照表

令和 2年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
【流動資産】	【175,456,338】	【流動負債】	【236,455,246】
現金及び預金	69,386,399	未払金	32,945,415
未収運賃	74,924,380	未払費用	30,543,409
貯蔵品	828,710	短期借入金	129,000,000
前渡金	7,320,853	預り金	21,798,422
仮払金	5,000,000	未払法人税等	1,090,000
立替金	2,465,477	未払消費税等	21,078,000
前払費用	6,076,844	【固定負債】	【468,616,490】
未収入金	9,758,912	長期借入金	464,362,000
貸倒引当金	△ 480,000	退職給付引当金	4,254,490
【固定資産】	【659,338,255】	負債の部合計	705,071,736
(有形固定資産)	(637,003,176)	純資産の部	
建物	37,174,526	【株主資本】	【135,246,672】
建物付属設備	6,702,242	(資本金)	(90,000,000)
構築物	4,200,532	資本金	90,000,000
機械装置	2,871,613	(資本剰余金)	(90,000,000)
車両	1,560,078	資本準備金	90,000,000
什器備品	4,321,635	(利益剰余金)	(△44,753,328)
土地	580,172,550	繰越利益剰余金	△ 44,753,328
(無形固定資産)	(1,197,105)	(うち当期純損失)	(59,395,472)
ソフトウェア	408,216	【評価・換算差額等】	【△5,523,815】
電話加入権	788,889	その他有価証券評価差額金	△ 5,523,815
リース負債	(21,137,974)		129,722,857
敷金	385,000		
投資有価証券	1,818,572		
出資金	6,280,000		
保証金	2,205,950		
長期前払費用	1,692,700		
ゴルフ会員権	2,730,952		
長期貸付金	3,553,300		
	834,794,593		834,794,593

個別注記表

自 平成31年 4月 1日

至 令和 2年 3月31日

I. この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

II. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

① 投資有価証券の評価基準及び評価方法

ア 時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法)

イ 満期保有目的債権

償却原価法(定額法)

② 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法

(但し、平成10年4月以降に取得した建物、平成28年4月1日以降に取得した建物付属設備、構築物は定額法)

無形固定資産 定額法

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金 法人税法の規定による法定繰入率により計上

退職給付引当金 退職金規程に基づく期末要支給額の40%を計上

4. 収益及び費用の計上基準

収益 実現主義

費用 発生主義

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

① リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

② 消費税の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

III. 貸借対照表に関する注記

1 有形固定資産の減価償却累計額 142,871,920円

2 取締役等に対する金銭債権 3,553,300円

IV. 株主資本等変動計算書に関する注記

1 当該事業年度の末日における発行済株式の数 3,600,000株

IV. 一株当たり情報に関する注記

1. 純資産額 36円3銭

2. 当期純利益額 △16円49銭